



京都厚生園だより

KYOTO KOUSEIEN



謹
賀
新
年



旧年中は当園の事業運営に関して多大なるご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。
今年、特別養護老人ホーム「京都厚生園」は開設45周年を迎える年になります。

様々な時代を過ごしてまいりました。よう京都厚生園ですが、近年新型コロナウイルスの世界的な脅威により介護現場も別世界になってしましました。ようやくそんな苦しい異常事態から徐々に平常な生活に戻し、普通に家族が面会できることや、地域の方との交流がで

きること、職員研修も顔をあわせてできる楽しさなど、些細な日常風景にしあわせを感じております。
令和7年は施設設備の老朽化対策や労働者人口の減少問題に対し外国籍介護労働者の受け入れなど様々な課題にも取り組みを開始しております。
これからも利用者・家族・地域住民・職員が「京都厚生園があつて良かつた」と思っていただける環境作りに職員一同努めてまいります。利用者・家族・地域の皆様・関係機関の益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

京都厚生園 園長 寺坂 ユキ子
職員一同
令和7年元旦

きること、職員研修も顔をあわせてできる楽しめなど、些細な日常風景にしあわせを感じております。
令和7年は施設設備の老朽化対策や労働者人口の減少問題に対し外国籍介護労働者の受け入れなど様々な課題にも取り組みを開始しております。
これからも利用者・家族・地域住民・職員が「京都厚生園があつて良かつた」と思っていただける環境作りに職員一同努めてまいります。利用者・家族・地域の皆様・関係機関の益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

あなたの暮らし、あなたの介護応援します



「個人の意思・権利」を大切にし、「その人らしい暮らし」を支え、「豊かで生きがいのある生活が営まれる環境」づくりを目指します。

京都厚生園松尾の家

15周年

これからも「思い」「暮らし」「絆」を大切に



京都厚生園松尾の家は、令和6年4月に開設から15周年を迎えることができました。

社会や制度、世相も大きく変わるものの中、今日まで事業を続けてこられたのは、ご利用者・ご家族をはじめ、地域の皆様や関係機関の皆様の支えあってのことと改めて感謝申し上げます。

職員も入れ替わる中、理念とする「思い」「暮らし」「絆」を大切にすることは変わらぬ拠り所となっています。

16年目以降も走っていきますので、よろしくお願いします。



松尾の家の二階にあります

“高齢サポート・西京北部”

京都市西京・北部地域包括支援センター

担当学区：嵐山東・松尾・松陽

65歳以上の自宅でお住まいの方の相談をお受けします。高齢者やその家族・近隣に暮らす方の介護に関する相談や心配事、悩み以外にも健康や福祉、医療や生活に関することなど何でもご相談ください。



京都厚生園山田の家

10周年

楽しい想い出がたくさん！



近所によくお散歩や買物にも出掛けています。皆さんと四季の移ろいを感じて思いにふけっています。



縁側からの眺める景色は、心が和みます。
四季を感じ様々な表情を見せてくれます。感謝!!



畑で季節のお野菜を育てています。
時には泥んこになりながら…。収穫したお野菜は皆で美味しく調理していただきます。

普段はお花を生けたり、季節に合わせた創作活動、収穫したお野菜の料理も楽しんでいます。皆さんの手先の器用さに驚くばかり。

～京都厚生園山田の家の理念～

「思い」「暮らし」「絆」を支援します

- ・「住み慣れた家、地域の中で暮らし」という思い。
- ・今までの暮らし。その人にとってあたりまえの暮らし。
- ・家族や隣人との絆。「今まで」と「これから」の絆。

New Staff

新入職員紹介

令和6年1月～令和6年10月

京都厚生園
デイサービスセンター

杉原 裕恵

- ① DIY にはまり食器棚やレンジ台などを製作
- ② 4月に西表島でウミガメと一緒に泳いだこと
- ③ 散歩やお菓子作りなど家族との時間



京都市西京区地域
介護予防推進センター

長坂 典奈

- ① 旅行
- ② 参加者の方に「頑張ってね」と応援を頂いたこと
- ③ 笑顔で優しく参加者に寄り添うこと



特別養護老人ホーム

石田 祐子

- ① 飼い猫と戯れること
- ② 初任者研修を終了し、介護職に携われたこと
- ③ 人の話をじっくり聞き、よりよい関係が築けたら嬉しいです



特別養護老人ホーム

松山 鈴

- ① 夜の散歩
- ② 笑顔が見れる時
- ③ 穏やかな気持ちでいること



特別養護老人ホーム

西田 良雄

- ① 休日に畠で野菜作り
- ② 孫の野球の試合観戦
- ③ 人との出会いです



特別養護老人ホーム

辻 加那

- ① 韓国ドラマを見ること
- ② 利用者さんから「ありがとう」と言ってもらえたこと
- ③ 「ありがとう」「ごめんなさい」を伝えること



特別養護老人ホーム

シュレスタ アムリタ

- ① バドミントン
- ② 厚生園で上手くお話をしてくれることが嬉しいです
- ③ 勉強、仕事、家族



特別養護老人ホーム

タマン サバナ

- ① バドミントン
- ② 厚生園で上手くお話をしてくれることが嬉しいです
- ③ 勉強、仕事、家族



— 新入職員に質問 —

- ① 最近はまっていること
- ② うれしかったこと
- ③ 大切にしていること

京都厚生園

デイサービスセンター

京都厚生園では、季節を感じていただけるような行事を企画し開催しています。

春「お花見」



当園の名物である枝垂桜を見ながら園庭で昼食会を開催しました。

夏「夏祭り」



夏祭りをホールで開催。神輿や盆踊り、かき氷、夏の風物詩を再現。

秋「敬老祝賀会」



「敬老の日」のお祝いを開催。皆様に日頃の感謝をお伝えしました。

職員が手作りした「六瓢箪」をプレゼント。
瓢箪は形が末広がりで縁起が良いものとされ、「六瓢箪」は「無病(六瓢)息災」の意味があります。



冬「餅つき」



完成した餅がこちら



ついたお餅で鏡餅をつくりました。



京都市成逸 老人デイサービスセンター

今年も外出レクリエーションや喫茶、行事食等皆さんに楽しんで頂けるような取り組みを考えています。

お花見ドライブ～京都市内～



平安神宮や知恩院付近をドライブしました。市内観光のようだと、とても好評でした。

敬老の日～祝い膳～



時間をかけてお好きなカードを選ばれていました。

散らし寿司の祝い膳と職員からの手作りのメッセージカードをプレゼントさせて頂きました



夏祭り、お楽しみくじ引き



「箱の中身はなんじゃろな？」
恐る恐る中身を触り、観ている方からもヒントをもらいながら楽しまれていました。くじ引きで当たった景品を取り、とても喜ばれていました。

成逸喫茶



「成逸喫茶」を開催し、コーヒー・紅茶・抹茶オーレ等を楽しめました。

現況報告書及び計算書類（令和5年度決算報告）

地域における公益的な取組み

社会福祉法人は、社会福祉法第59条の2に基づき、定款、役員等報酬支給基準、役員等名簿、計算書類及び現況報告書について、インターネットを活用して公表することが義務付けられています。

このうち、計算書類及び現況報告書については、独立行政法人福祉医療機構が運営する「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」において公表されています。

※現況報告書では、役員等の状況や事業の概要、地域における公益的な取組（法人全体で52事業、うち京都厚生園7事業）などを閲覧することができます。

京都厚生園も社会福祉法人京都社会事業財団の法人の一員として開示されていますので、下記URLにて「社会福祉法人京都社会事業財団」を検索しご覗ください。

〈社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム〉
URL <https://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/>



寄贈・ボランティア

寄贈品

皆様のご厚志に感謝します。（順不同・敬称略）

※期間：令和6年1月から10月まで

■ 株式会社朱常分店

■ 一般財団法人タキイ財団

ボランティア

- 大西 菁子
- 奥田 孝子
- 柏木 育子
- 片山 八重
- 上京地域女性会
- 北区地域女性連合会（北フラガール）
- 木村 延子
- 木村 まゆみ
- 倉橋 裕子（すこやか体操）

- 小林 義男（あめや）
- 杉山 久一
- 徳田 羽奈
- 中川 あかり
- 中村 典子
- マザーズアンサンブル ノアノア
- 宮田 智紗都
- 優美会
- 和谷 優廣（ハモジー）

※本誌の写真については個人の了解を得て、掲載しています。

サービス向上の取組み

京都厚生園では、事故の予防、再発防止のため、発生した事故、苦情については報告書を作成し、経過の確認、再発防止対策を策定しています。また、事故につながる可能性がある事柄に対してヒヤリハット報告書を作成し、職員で共有し事故予防に取り組んでいます。

以下は一例です。

ご家族様より、帰宅後トイレで当たたパットをご本人が自宅トイレに流してしまったとのご指摘がありました。自宅ではパットを流してしまう為リハビリパンツのみにしているとのことでした。利用中便が少しずつ出ている為リハビリパンツを汚さないようパットを当て、帰宅前に外すところを職員が外し忘れてしまった為でした。職員判断でパットを使用していたことをお詫びし、排便状況について必ずご家族に報告し、相談した上でケアの対応をすることを説明しました。パットを使用されていない理由の確認不足と排便へのケアが統一できていなかったことが原因だったと職員間で共有し、改善に努めています。

令和5年度苦情受理件数（総数44件）

申出者	相談内容	申出者の要望	説明（解決）方法
利用者ご本人	12 ケアに関すること	説明・情報不足 6	その場で説明 9
ご家族	23 接客（対応）に関すること	職員の態度・対応 19	電話で説明 14
近隣・地域の協力員	3 情報に関すること	サービス内容 19	訪問して説明 11
第三者委員	0 金銭に関すること	サービスの量 0	来所されて説明 11
担当ケアマネジャー	3 制度に関すること	設備上の不良・不満 1	被害損害に対して保障する 1
その他	3 調整に関すること	制度上の不満 0	第三者委員立会いのもと話し合う 1
	その他 13	権利侵害 0	保険者に報告 1
		被害・損害 1	現在も話し合い継続中 0
		その他 5	その他 3

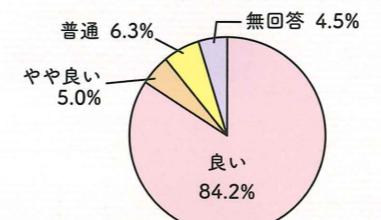
（重複あり）

（重複あり）

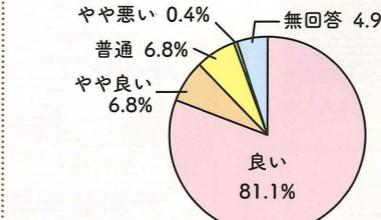
（重複あり）

令和5年度アンケート結果（全事業所共通項目）

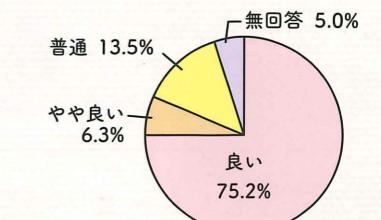
①気持ちの良いあいさつができますか？



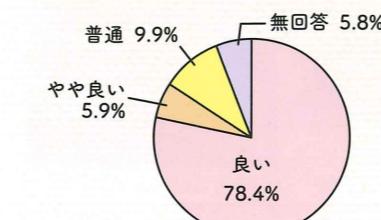
②職員の応対（態度、言葉遣い、話し方など）は、いかがですか？



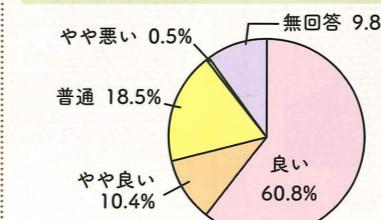
③職員の身だしなみ（服装・髪・化粧等）は、いかがですか？



④電話の応対（言葉遣い、話し方、声の大きさなど）は、いかがですか？



⑤当事業所の書類（契約書・重要事項説明書・介護計画・ケアプラン等）は、理解しやすい内容でしょうか？



⑥担当者からの説明（契約書・重要事項説明書・介護計画・ケアプラン等の内容の説明）は、わかりやすかったでしょうか？

